

2020年9月1日

報道機関各位

認知症の予防と健康寿命の延伸を目標とする 第6回アートワークショップをなごやかレジデンス川越仙波にて開催

調剤薬局と医療モールを展開するイントロン株式会社(本社:埼玉県川越市、代表取締役社長:増子治樹)は、京都市立芸術大学ビジュアルデザイン研究室と共催で、2020年8月21日、なごやかレジデンス川越仙波(埼玉県川越市/以下、なごやかレジデンス)において、高齢者を対象とした「アートワークショップ」と「健康に関する相談会」を開催いたしました。

産学連携の試みであるこのワークショップでは、参加頂いた高齢者の方々同士がコミュニケーションをとりながら、アート作品の制作や鑑賞・回想という「日常とは異なる体験」とおとして、五感を刺激することで認知症の予防効果を見込んでいるものです。

6回目の開催となった今回は、厳選したアロマオイルを用いて、「におい袋」を制作しました。人間の五感のうち「嗅覚」は唯一、情動に直接伝わる感覚です。「香り」は0.5秒で脳に届くと言われていています。嗅覚を刺激することで脳の記憶を誘発させて認知機能の活性化に繋げようという試みでもあります。また、天然植物から抽出した香り成分であるアロマオイルを使ったアロマテラピーは、自然療法として、心身のトラブルを穏やかに回復する効果があることが知られています。また、認知症予防や初期の認知症症状の改善に繋がる事例も報告されています。

ご参加いただいた皆様には、厳選した5種類のアロマオイルの効能・効果をスタッフがご案内した上で、個々に好みの香りときんちゃく袋を選んでいただき、自分好みのにおい袋が完成しました。



写真:なごやかレジデンス川越仙波での開催風景

ワークショップ終了後は「薬や健康に関する相談会」を実施しており、参加者の方々が実際に服用している薬や直面している健康に関しての疑問や質問を伺っています。当社スタッフが薬剤師ならびに言語聴覚士の専門的知見を活かしたアドバイスを行っています。日頃は自発的に質問する機会がないため、毎回大変好評いただいています。

イントロンは、地域医療・高齢者医療に寄与する活動として、今後も継続的に「地域の皆さまと薬局がより身近となる未来」に向けて活動を展開して参ります。

■イントロン「高齢者施設向けアートのワークショップ」実施概要

開催を希望される高齢者施設において、定期的に、1回 30～40分程度のワークショップを開催します。制作するアートの作品は、施設が位置する地域の自然や文化をモチーフとしたものをご提案しています。ワークショップで作られた作品は、地方行政機関や NPO の協力を得て開催する展覧会で発表するとともに、SNS などの各種メディアでも発信します。なお、この夏からは当社の公式 HP 内、オンラインギャラリーへ掲載いたします。

作品発表の場である展覧会が、作者である高齢者と鑑賞者である地域住民との交流の場となることで、健康寿命の延伸に効果があると言われるソーシャルキャピタル(社会生活資本)の醸成に繋がります。

■今後の展開

今後も、埼玉県・千葉県・東京都を中心に、アートのワークショップの開催を希望する高齢者施設からの依頼を、広く受け付けています。

また、今後は全国展開を視野に入れ、オンラインでご提供できるようなコンテンツ・サービスの展開を予定しております。

■共同研究者

法人名 : 京都市立芸術大学
研究代表者 : 辰巳明久(専門:ビジュアルコミュニケーションデザイン)
所在地 : 京都府京都市西京区大枝沓掛町 13-6
創立 : 1880 年
URL : <https://www.kcua.ac.jp>

■会社概要

商号 : イントロン株式会社
代表者 : 代表取締役社長 増子治樹
所在地 : 埼玉県川越市脇田本町 13-5 川越第一生命ビル
設立 : 1993 年 5 月
事業内容 : 調剤薬局および医療モール(埼玉・千葉・東京・三重・熊本・宮崎)全 44 店舗の運営
資本金 : 1,000 万円
URL : <https://intron.co.jp>

本件に関するお問い合わせ

イントロン株式会社 営業担当／横井
公式 HP : <https://intron.co.jp>
住所: 〒350-1123 埼玉県川越市脇田本町 13-5 川越第一生命ビル
お問い合わせ TEL: 049-249-2626
Eメール: yokoi-hirofumi@intron.co.jp